

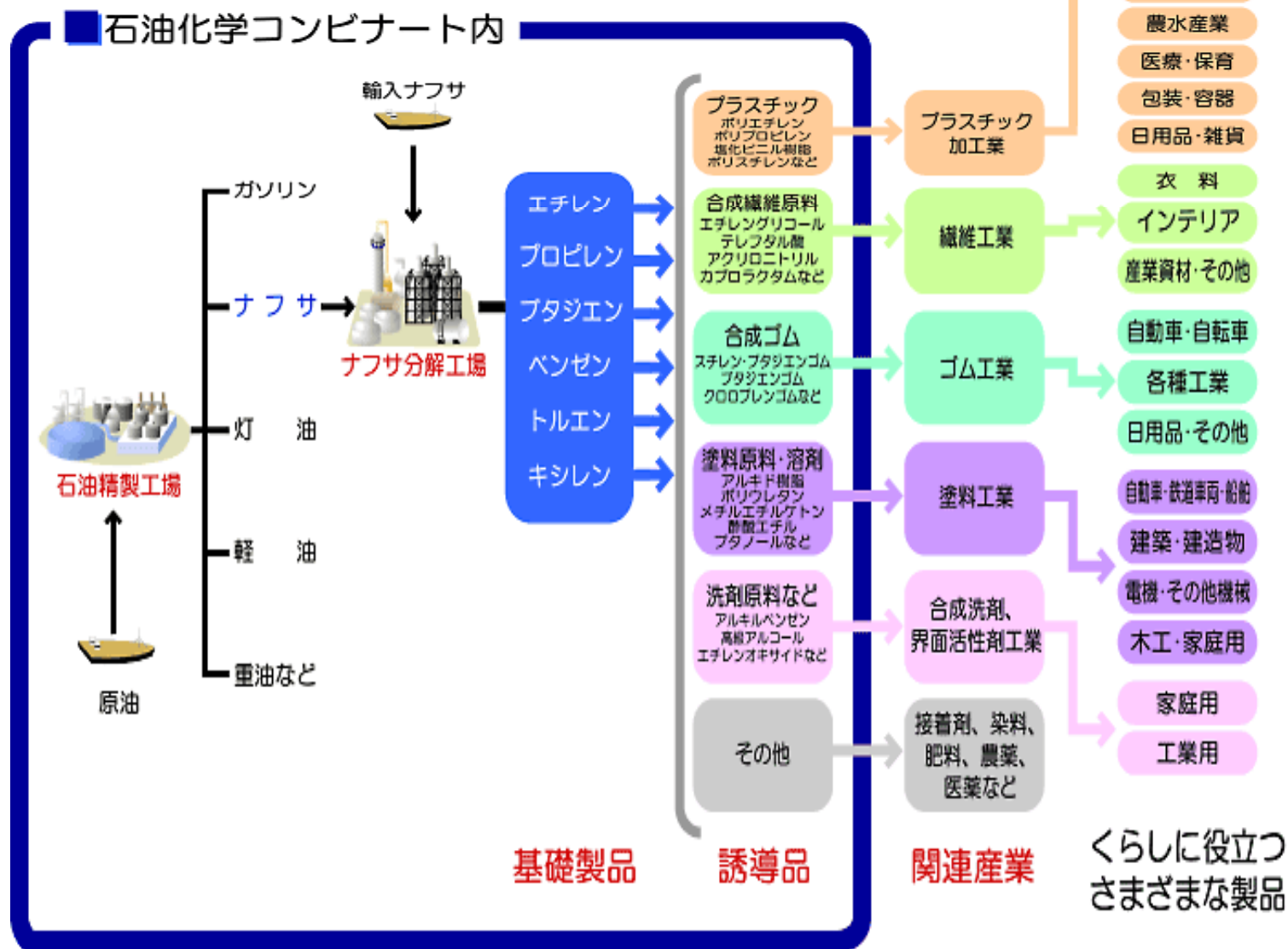
研究設備等に関する 高圧ガス規制の緩和について

2014年1月31日

石油化学工業協会

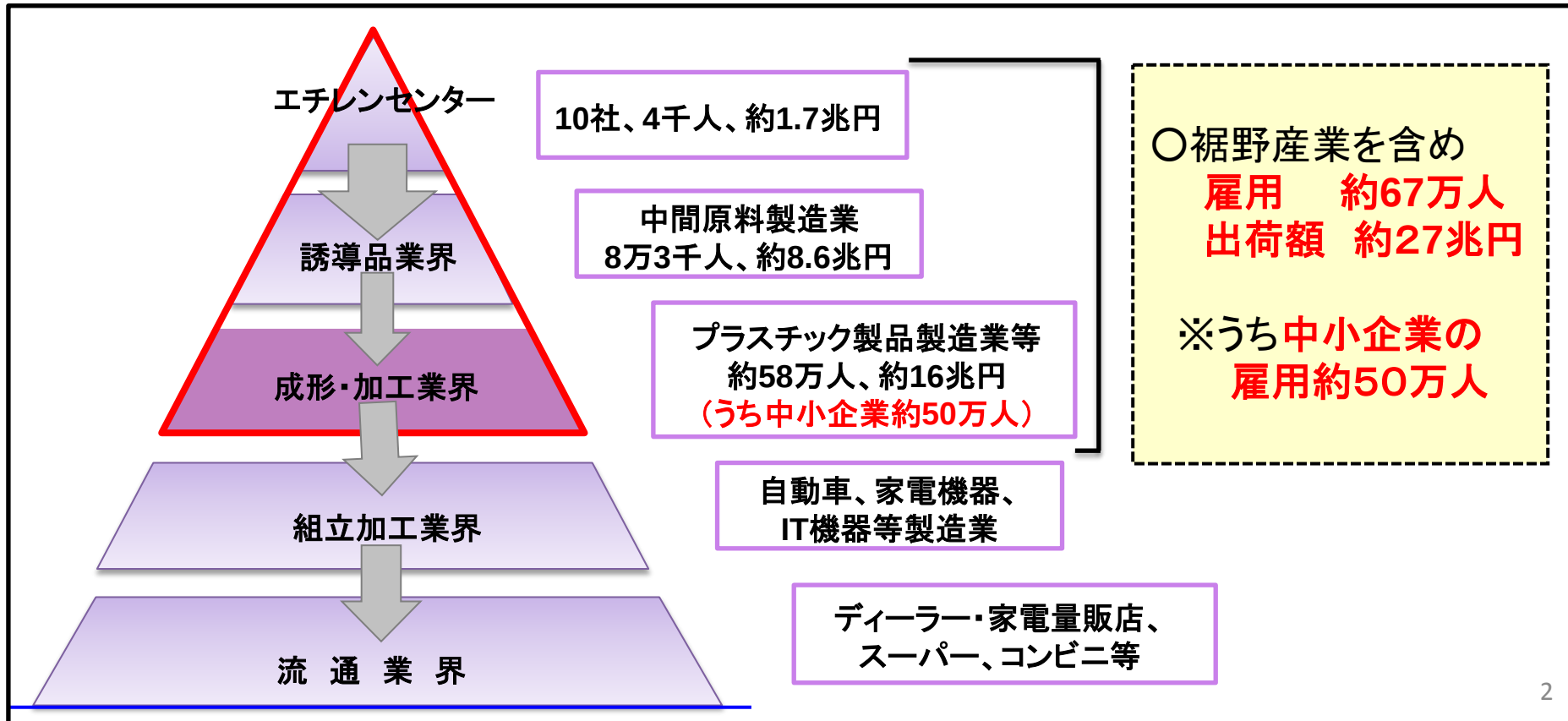
石油化学工業とは

石油化学産業は暮らしと産業を支える産業



石油化学の重要性

- 石油化学製品は日常生活のあらゆる分野に使われ国民生活に大いに貢献している。とりわけ我が国石油化学産業は自動車、コンピューター、電子・電気等のハイテク組み立て産業への素材安定供給及び高度素材技術革新力の提供元として重大な使命を担っており、**我が国製造業の競争力を左右する重要な基幹産業**である。
- 石油化学工業は、従業員数約67万人、出荷額約27兆円、加工・成型メーカーには中小企業が多数（約2万社）あり、**経済と雇用を支えている**。

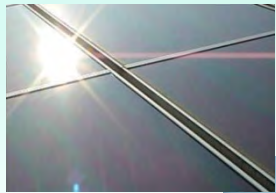


化学産業が切り拓く未来

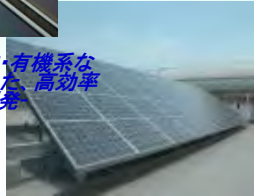
○エネルギー制約、環境制約、健康長寿など、化学産業は未来の課題にソリューションを提示

●エネルギー・環境分野への貢献

-太陽電池-



薄膜シリコン・化合物・有機系など様々な部材を活用した、高効率太陽電池の開発



-光ファイバー-

革新的なプラスチック加工技術による、大容量情報の高速伝達を実現



光散乱導光ポリマー



-光触媒-

抗菌・抗ウイルス効果



光触媒フィルター



-蓄電池-

セパレータなど蓄電池用高度部材を次世代自動車等へ応用



応用展開

次世代自動車



高出力ポリマー



光ファイバー増幅器

●水・空気等の環境分野への貢献

-水処理技術-

分離膜方式(膜ろ過システム)による、革新的な水処理技術の開発



●原料のグリーン化

-バイオマス資源の化学原料化-

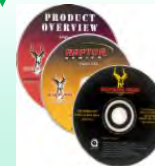
バイオマス資源



原料(プロピレン)を利用し、製品化へ



自動車
(バンパー等)



●メディカル分野への貢献

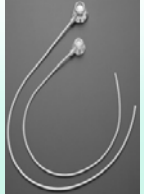
-医薬中間体-



-透析膜-

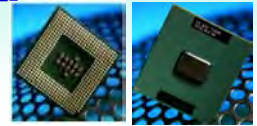
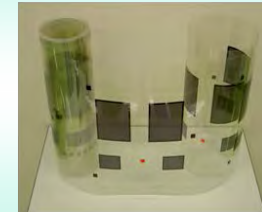


医療福祉機器
(例:カテーテル)



●各種製品・材料のグリーン化

-大面積エレクトロニクス素子-半導体デバイス-



機能性材料が高頻度で使われる配線工程等における材料評価基盤を構築
-新規材料の製品化へ貢献-